

DALI iO-8

マニュアル

バージョン1.0 - 2024年6月



IN ADMIRATION OF MUSIC

目次

1. はじめに.....	3
2. DALI IO-8テクノロジーと音質	4
3. DALI IO-8ヘッドフォンのご紹介	6
4. DALI IO-8ヘッドフォンの使用.....	7
4.1 はじめに.....	7
4.2 接続モード.....	8
4.3 Bluetooth接続	10
4.4 有線接続.....	11
4.5 DALI IO-8ヘッドフォンの操作	13
4.6 ノイズキャンセリング	14
4.7 サウンドモード.....	15
5. DALI IO-8ヘッドフォンのメンテナンス.....	16
5.1 イヤーパッド.....	16
5.2 クリーニング.....	16
5.3 再起動とリセット.....	17
6. DALI IO-8技術仕様.....	18



1. はじめに

この度はDALI IO-8ヘッドフォンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。DALIでは、音楽とその誠実なプロダクションに対するありのままの情熱が原動力となっています。サウンド体験のリアリズムを高めるための新しいテクノロジーの開発と改良が、当社が世界最高と自負し、オーディオをこよなく愛するお客様にお届けする、有線および無線ヘッドフォン作成の追求における主な目的となっております。

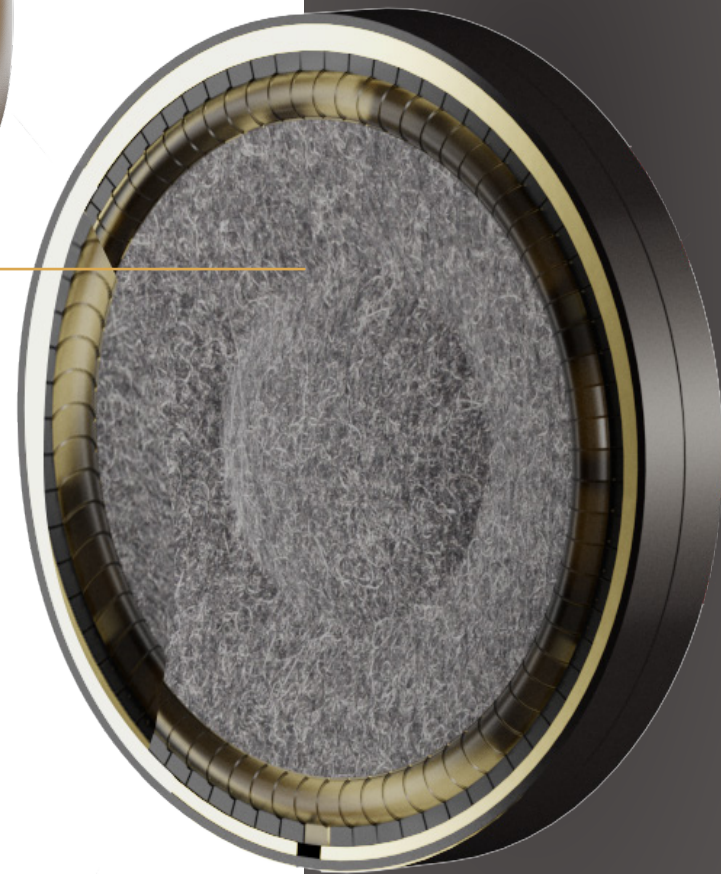


DALI IO-8ヘッドフォンのパッケージには以下のものが含まれています。

- 1.2m USB-Cケーブル (充電およびUSBオーディオ用)
- 長さ1.2m、3.5mmミニジャックステレオケーブル
- トラベルケース

ご注意

開梱時に内容物が損傷しないよう、ご注意ください。万が一不足しているものがある場合は、DALI小売店または販売代理店にご連絡ください。将来の使用に備えて、梱包材を保管しておくことをお勧めします。そうしない場合は、梱包材を責任を持って廃棄し、必要に応じてコンポーネントをリサイクルしてください。



2. DALI IO-8テクノロジーと音質

■ ペーパーファイバー製ドライバーダイヤフラム

DALIスピーカーのドライバーダイヤフラムは、数十年にわたる開発を経て改良された独自の紙と木質繊維素材のみから作られています。IO-8ドライバーには、密接に関連した紙繊維素材が使用されており、可変長のランダムに配置された繊維を採用し、軽量でありながら硬いダイヤフラムを作成し、最適なダンピングを提供します。その結果、ディテールに溢れた、自然でリラックスした音質が得られます。



IN ADMIRATION OF MUSIC

2. DALI IO-8テクノロジーと音質

■ ハイレゾオーディオ認定済み

IO-8は、32~96kHzのサンプルレートで、16~24ビットのオーディオをサポートします。DALI IO-8の内部オーディオ処理は、48kHzオーディオサンプリングに基づいています。これは、ほとんどのUSBおよびBluetooth aptX Adaptiveストリーミングオーディオソースと同じレートです。これは、聞こえるアーチファクト（ノイズ）をしばしば引き起こす、サンプルレート変換プロセスが不要であることを意味します。その結果、よりクリアで洞察力に富んだ音質が得られます。IO-8は、USB経由で最大96kHzのサンプルレートもサポートしており、48kHzのオーディオ帯域幅全体を使用し、ダウンサンプリングは適用されず、究極の音質を実現します。



■ 有線または無線

新しいIO-8による当社の目的はシンプルです。それは、有線と無線の両方の使用を、同じようにエレガントにカバーするヘッドフォンモデルを作成することです。IO-8は、従来のパッシブアナログヘッドフォンの中で最高のパフォーマンスを発揮する一方で、ワイヤレス、ノイズキャンセリング、外出先での利便性においても、完璧な役割を果たします。

■ Bluetooth aptX Adaptive

DALI IO-8ヘッドフォンは、Bluetoothワイヤレスオーディオストリーミングプロトコルの最新かつ最高のパフォーマンスを発揮する、aptX Adaptiveに対応しています。本製品は、以前のバージョンの全音質を備えていますが、格段に効果的な低遅延コーデックと、さまざまなメディアタイプやワイヤレス環境に合わせてストリーミングビットレートをインテリジェントに最適化する、アダプティブ（適応）機能の両方が組み込まれています。





3. DALI IO-8ヘッドフォンのご紹介

DALI IO-8は、充電式のBluetoothワイヤレスノイズキャンセリング(ANC)ヘッドフォンで、接続タイプに関係なく、USBまたは従来の有線接続でもご使用可能で、同様に優れたパフォーマンスを発揮します。

IO-8ヘッドフォンのコントロールボタン、接続ソケットおよびインジケータは左の図に示されています。これらは次のセクションに記載されています。

ご注意

IO-8ヘッドフォンは、音声メッセージを再生してご案内をしたり、操作状況をお知らせいたします。

DALI IO-8ヘッドフォンをお楽しみいただくために、スマートフォンのバッテリーを消耗する複雑なアプリはご必要ありません。必要なコントロールはすべて右側のイヤークップにあります。

IO-8ヘッドフォンは、通常、35時間という優れたバッテリー寿命を誇ります。IO-8ヘッドフォンは、時々充電するだけで機能します。



IN ADMIRATION OF MUSIC

4. DALI IO-8ヘッドフォンの使用



4.1 はじめに

IO-8ヘッドフォンは、初回使用時のためにバッテリーが十分に充電された状態で出荷されているため、すぐに電源を入れてお楽しみいただけます。

- IO-8ヘッドフォンの電源を入れるには、電源ボタンを押して緑色のインジケータを点灯させます。電源が入った状態でバッテリー充電器から外すと、バッテリー残量がバッテリーインジケータに表示されます。バッテリーインジケータの色が緑(>50%を超える充電量)からオレンジ、そして赤に変わり、バッテリー残量の減少を示します。バッテリーの残量が非常に低くなると、インジケータが赤く点滅します。
- 初めて電源を入れる際、IO-8ヘッドフォンのバッテリーは充電済みですが、付属のUSBケーブルを使って充電器に接続することをお勧めします。標準的なUSB携帯電話用充電器や適切な電源を供給できるコンピューターのUSBソケットを使用できます。充電器に接続されている場合、ヘッドフォンのバッテリーインジケータは充電中は黄色に点滅し、完全に充電されると緑色に点灯します。



IN ADMIRATION OF MUSIC

ご注意

バッテリーの充電レベルは、スイッチを入れた際および充電レベルが非常に低くなった際にヘッドフォンの音声プロンプト(メッセージ)によって報告されます。

IO-8ヘッドフォンが、再生中の音源がない状態で電源がオンのままになっており、ミニジャック接続がなく、ノイズキャンセリングが解除されている場合、ヘッドフォンは20分後に自動的にオフになります。

4. DALI IO-8ヘッドフォンの使用

4.2 接続モード

IO-8ヘッドフォンには4つの異なる接続モードが組み込まれています。各モードは、さまざまなニーズやシナリオに適した機能を備えています。次のページの表は、以下の段落でご説明する各接続モードの機能を示しています。

ワイヤレスアクティブモード

スイッチをオンにして、ヘッドフォンをBluetooth経由で、スマートフォン、タブレット、パソコンなどの音源デバイスに接続します。IO-8のアクティブノイズキャンセリング、DSP、サウンドモード機能をすべてご利用いただけます。これは、外出先で移動しながらヘッドフォンを使用する場合に最適な接続モードで移動の自由とケーブルの回避を目的としています。

有線アクティブUSBモード

電源を入れ、付属のUSBケーブルを使用して、USBオーディオ出力ソケットを備えたコンピューターにヘッドフォンを接続します。IO-8のアクティブノイズキャンセリング、DSP、サウンドモード機能をすべてご利用いただけます。

アナログ有線アクティブモード

スイッチをオンにして、付属の3.5mmミニジャックケーブルを介して、アナログジャック出力のある音源デバイスにヘッドフォンを接続します。IO-8のアクティブノイズキャンセリング、DSP、サウンドモード機能をすべてご利用いただけます。これは、従来のアナログヘッドフォン出力を備えた音源デバイスとの接続に最適な接続モードです。例えば、飛行中または機内エンターテインメントシステムに接続している場合に、このモードを使用します。

アナログ有線パッシブモード

IO-8ヘッドフォンのスイッチをオフにして、付属の3.5mmミニジャックケーブルを使って、アナログジャック出力のある音源デバイスにヘッドフォンを接続します。このパッシブ接続モードでは、IO-8アクティブノイズキャンセリング、DSP、およびサウンドモード機能はいずれもご利用いただけません。IO-8のバッテリーが消耗した場合や、特定の音源デバイスやヘッドフォンアンプ本来のサウンドがお好みの場合は、この接続モードをご使用ください。パッシブおよび有線アクティブモードでのヘッドフォンの音量コントロールは、デフォルトで音源デバイスのものに設定されます。



4. DALI IO-8ヘッドフォンの使用

4.2 接続モード

前ページでご説明したIO-8接続モードを次の表に示します。

	ワイヤレスアクティブ モード	有線アクティブUSB モード	アナログ有線アクティ ブモード	アナログ有線パッシブ モード
内部増幅	●	●	●	-
デジタル信号処理	●	●	●	-
DからAへの変換	●	●	-	-
アクティブノイズキャンセ リング	●	●	●	-
コントロールボタン	●	●	-	-
音声アシスタント	●	-	-	-
サウンドモード	●	●	●	-
ハンズフリー電話	●	-	-	-



4. DALI IO-8ヘッドフォンの使用

4.3 Bluetooth接続

IO-8ヘッドフォンをスマートフォンなどのBluetooth音源に接続するには、ヘッドフォンをBluetoothペアリングモードに切り替える必要があります。



- Bluetoothペアリングモードにするには、電源ボタンを1秒間押し続けます。ヘッドフォンのBluetoothインジケータが青になり、ペアリングモードになったことを示します。
- ここで、IO-8ヘッドフォンとペアリングさせるデバイス上でBluetooth設定メニューを開き、接続可能なデバイスのリストから「DALI IO-8」を選択します。

Bluetoothデバイスに接続されている間、ヘッドフォンのBluetoothインジケータは常時青に点灯します。その後Bluetoothデバイスから音楽を再生したり電話を着信すると、その音声ストリームはヘッドフォンを経由して行われます。

IO-8ヘッドフォンは、以前に接続されたBluetoothデバイスを最高4つまで記憶し、電源が入られると、直近に使用されたデバイスへの接続を自動的に試みます。直近に使用されたデバイスが使用できない場合、ヘッドフォンは、以前使用されたデバイスのリストの最上位のデバイスから順に接続を試みます。

さらに、IO-8は、Bluetoothデュアルモードをサポートし、スマートフォンとパソコンなど、2つの音源を同じヘッドフォンに同時に接続できます。

ご注意

3分以内にデバイスのペアリングがなされない場合、IO-8ヘッドフォンのBluetoothペアリングモードは自動的に解除されます。

オーディオアプリによっては、IO-8ヘッドフォンを再生デバイスとして特別に選択する必要がある場合があります。

ご必要に応じて、ペアリングされたオーディオデバイスのBluetoothセットアップメニューからIO-8ヘッドフォンの名前を変更できます。

IO-8ヘッドフォンが、Bluetoothの接続時にUSB接続を介してオーディオを再生している場合、Bluetooth接続が優先されます。

4. DALI IO-8ヘッドフォンの使用



4.4 有線接続

アナログオーディオ接続

ミニジャックケーブルを使用して、IO-8ヘッドフォンを従来のヘッドフォン出力を備えたデバイスに接続できます。

- 付属のケーブルを左ヘッドフォンカップのソケットに接続し、もう一方を音源デバイスのヘッドフォンソケットに接続するだけで済みます。

ミニジャックケーブル接続を通じてオーディオを再生する場合は、IO-8ヘッドフォンのスイッチがオンになっている必要はありません。そのため、バッテリー残量がない場合でも、音質を損なうことなく、このパッシブモードで使用できます。

ご注意

IO-8ヘッドフォンをパッシブモードで使用する場合、アクティブノイズキャンセリングは機能しません。

ミニジャックプラグが挿入された状態で、IO-8ヘッドフォンがBluetoothまたはUSB接続を介してオーディオを再生している場合、ミニジャックの接続が優先されます。

4. DALI IO-8ヘッドフォンの使用



4.4 有線接続

USB接続

IO-8ヘッドフォンでのオーディオの再生は、ノートパソコンやデスクトップコンピュータへのUSB接続を介してすることができます。

- その場合、適切なUSBケーブルを右ヘッドフォンカップのソケットに接続し、もう一方をコンピュータのUSBソケットに接続します。

ヘッドフォンはUSBオーディオ出力デバイスとしてコンピュータで使用できるようになります。

すべてのIO-8ヘッドフォン接続モードの中で、USBが最高の音質を提供する可能性があります。これは、USB接続により、余分なデジタル信号処理と、ワイヤレス接続の伝送エラーの可能性が回避されるためです。



IN ADMIRATION OF MUSIC

ご注意

コンピュータのUSBソケットに適切な給電機能が備わっている場合は、接続中にヘッドフォンのバッテリーが充電されます。

USBオーディオよりもミニジャックとBluetoothオーディオが優先されます。ヘッドフォンのミニジャックが接続されている場合、またはBluetoothオーディオが再生されている場合、USBオーディオはミュートになります。

4. DALI IO-8ヘッドフォンの使用



4.5 DALI IO-8ヘッドフォンの操作

IO-8ヘッドフォンがBluetoothを通じてオーディオデバイスに接続されている場合、オーディオの再生は、右ヘッドフォンカップの中央パネルに内蔵されたボタンを使ってコントロールすることができます。Bluetoothオーディオデバイスがスマートフォンである場合、このボタンは電話に応答したり通話を終了するのにも使用できます。

- ボタンを1回押してオーディオを再生・一時停止したり、電話に応答・通話を終了することができます。
- ボタンをすばやく続けて2回押すと、オーディオ再生を次のトラックまでスキップできます。

- ボタンをすばやく続けて3回押すと、オーディオ再生を前のトラックに戻すことができます。
- ボタンを長押しすると、スマートフォンの仮想アシスタント (Siri、Googleアシスタントなど) を起動することができます。仮想アシスタントをオフにするにはボタンを1回押します。

BluetoothおよびUSBの音源のヘッドフォン音量は、右ヘッドフォンカップの外輪に内蔵されたボタンを使ってコントロールします。

- ヘッドフォンの音量を上げるには、外輪の上側のボタンを押します。
- ヘッドフォンの音量を下げるには、外輪の下側のボタンを押します。





4. DALI IO-8ヘッドフォンの使用

ご注意

ヘッドフォンをパッシブモードで使用する場合、IO-8ノイズキャンセリングは機能しません。

4.6 ノイズキャンセリング

IO-8ヘッドフォンは、アクティブノイズキャンセリングテクノロジー(ANC)を搭載しています。これにより、一般的な都会の騒音や飛行機のキャビンの騒音など、環境雑音による妨害を著しく低減することができます。

また、IO-8アクティブノイズキャンセリングテクノロジーには、透過オプションも搭載されており、環境雑音は、ヘッドフォンによって阻止されることなく通過できます。透過オプションを使うと、IO-8ヘッドフォンを耳から外さなくても会話や重要な周囲音が聞こえます。ノイズキャンセリングは、右ヘッドフォンカップの端にあるプッシュボタンで操作します。

- ノイズキャンセリングを有効にするにはボタンを1回押し、透過オプションを選択するにはもう1回ボタンを押します。
- さらにもう1回ボタンを押すとノイズキャンセリングと透過モードが無効になります。



4. DALI IO-8ヘッドフォンの使用

4.7 サウンドモード

IO-8ヘッドフォンには、Hi-FiモードとBassモードの2つのサウンドモードオプションが組み込まれており、代替オーディオコライザープロファイルを備えています。

Hi-Fiサウンドモードでは、IO-8の音質は入力オーディオ信号の周波数バランスを反映します。Bassサウンドモードでは、IO-8の低音域の音質が強化され、低音楽器や音楽要素が強調されます。サウンドモードは、右ヘッドフォンカップの端にある押しボタンを使用して選択します。

- サウンドモードボタンを押して、Hi-FiモードとBassモードを切り替えます。



ご注意

Bassサウンドモードは、メガネのアームがヘッドフォンのイヤープッドのシールを妨げることによって生じる可能性がある、低音の減少を補正するため、メガネをご着用のお客様にとってお役に立ちます。

IO-8サウンドモードオプションは、ヘッドフォンをパッシブモードでご使用の場合はご利用いただけません。

5. DALI IO-8ヘッドフォンのメンテナンス



取り外すにはイヤーパーッドを反時計回りに回します。

イヤーパーッドとハウジングの内側にある色分けされたマークを使用して、イヤーパーッドを正しく位置合わせします。右のイヤーパーッドは赤●でマークされ、左のイヤーパーッドは白○でマークされています。

5.1 イヤーパーッド

IO-8ヘッドフォンのイヤーパーッドは、クリーニングや交換のために取り外し可能です。イヤーパーッドは差し込み接続により取り付けます。

- イヤーパーッドを取り外すには、パッドを反時計回りに回し、ヘッドフォンカップから持ち上げます。

交換用イヤーパーッドは、お近くのDALI販売店や販売代理店を通じて、もしくはDALIから直接(www.dali-speakers.com)ご注文いただけます。

5.2 クリーニング

IO-8ヘッドフォンのクリーニングが必要な場合は、柔らかい糸くずの出ない布を使って表面を拭いてください。なかなか消えない汚れには多少湿った布を使用することができますが、IO-8ヘッドフォンが濡れないようにすることが重要です。研磨剤や溶剤が入った洗浄液の使用は推奨されません。

ご注意

イヤーパーッドを交換する際は、イヤーパーッドを時計回りに完全に回転させ、2回カチッと音がして所定位置に固定されるようにしてください。イヤーパーッドが正しく取り付けられていないと、ヘッドフォンの低音再生とノイズキャンセリング性能に影響を与えます。

5. DALI IO-8ヘッドフォンのメンテナンス



5.3 再起動とリセット

IO-8ヘッドフォンの動作が不安定な場合は、ヘッドフォンを再起動したり、場合によっては工場出荷時の初期設定にリセットする必要があります。

- IO-8ヘッドフォンを再起動するには、小さなピン（ペーパークリップなど）を使って、右イヤークップにあるリセットボタンを3秒間長押しします。

ヘッドフォンは再起動してもBluetoothデバイスのメモリを保持します。

- IO-8ヘッドフォンを工場出荷時の初期設定に戻すには、ヘッドフォンがオンの状態で、音量上下ボタンを両方長押しして、同時に電源ボタンを短く押します。

ヘッドフォンは工場出荷時の（未使用）状態で再起動し、Bluetoothデバイスのメモリは保持されません。

ご注意

IO-8ヘッドフォンの動作やパフォーマンスについてご不明な点がございましたら、以下のDALIサポートにご連絡ください：

www.dali-speakers.com



6. DALI IO-8技術仕様

IO-8	
周波数範囲	10 - 43,000 Hz
アナログ入力感度 パッシブモード アクティブモード	93 dB @ 1 mW @ 1kHz 200 mV rms, 94 dB SPL @ 1 kHz
インピーダンス (パッシブモード)	25 Ohm
ヘッドフォンの原理	密閉耳覆い型 (耳上)
フルレンジドライバー	50 mm
ドライバーダイヤフラム	フリーエッジペーパーファイバーコーン
アンプの原理	フルブリッジ (BTL) クラスD出力ステージ
入力用接続	Bluetooth 5.2 (ワイヤレス) 3.5mmミニジャックステレオ USB-C
ワイヤレス入力オーディオコーデック	AAC aptX aptX HD aptX Adaptive
サポートされている入力オーディオフォーマット	16~24ビットオーディオ 32 / 44.1 / 48 / 96kHzサンプルレート
機能	電源オン/オフ Bluetoothのペアリング/解除 音量を上げる/下げる トラックの再生/一時停止/スキップ 電話を受ける ANCモード (オン/トランスペアレンシー/オフ) サウンドモード (Hi-Fi/Bass)

IO-8	
その他の機能	風切り音の抑制 ハイレゾオーディオ認定済み
ノイズ減少	アクティブノイズキャンセリング (ANC)
ハンズフリー通話と音声アシスト	最新のボイスコミュニケーション (CVC)
バッテリー再生時間	最長35時間
バッテリー再生時間 (ANCオン)	最長30時間
バッテリー充電時間	1時間50分
交換可能なイヤークッション	はい
コンパクトに収納	一方向に折りたたみ可能
IP等級	IP52
重量	325 g / 0.71 lb
出荷時重量	1.3 kg / 2.86 lb
仕上げ	アイアンブラック キャラメルホワイト
同梱される付属品	1.2m USB-Cケーブル (充電およびUSBオーディオ用) 1.2mステレオミニジャックケーブル トラベルケース

技術仕様はすべて予告なしに変更される場合があります。

